

開催要項

主	催	公益財団法人日本バレーボール協会
共	催	一般社団法人SVリーグ 一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ 関東バレーボール連盟
後	援	スポーツ庁 NHK 山梨県 山梨県教育委員会 公益財団法人山梨県スポーツ協会 山梨日日新聞社・山梨放送
協	賛	株式会社カプコン J-POWER 久光製薬株式会社 全日本空輸株式会社 中央日本土地建物グループ株式会社 全日本空輸株式会社 久光製薬株式会社 株式会社ネイチャーラボ 株式会社三菱 UFJ 銀行 ミズノ株式会社 豊田合成株式会社 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
協	力	セノー株式会社
主	管	一般社団法人山梨県バレーボール協会

- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、年間を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和7年9月20日（土）：女子
令和7年9月21日（日）：男子
- 3 会場 小瀬スポーツ公園体育館・武道館
山梨県甲府市小瀬町840番地 電話 055-243-3111
交通アクセス
JR 中央線甲府駅下車、南口よりタクシーで約10分
- 4 参加資格 令和7年度 公益財団法人 日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム

各都道府県ラウンドを勝ち抜いたチーム

[男子]

茨城 MAX
栃木 宇都宮大学
群馬 前橋商業高等学校
埼玉 大東文化大学

[女子]

茨城 日本ウエルネス高等学校
栃木 真岡女子高等学校
群馬 高崎女子高等学校
埼玉 大東文化大学

千 葉	中央学院大学	千 葉	明海大学
東 京	法政大学	東 京	青山学院大学
神奈川	慶応義塾高等学校	神奈川	松陰大学
山 梨	山梨大学	山 梨	山梨学院大学

各ブロックのカテゴリー大会（高校・大学・クラブ・実業団）で優勝したチーム

[高 校]	男子：	駿台学園高等学校（東京）	女子：	八王子実践高等学校（東京）
[大 学]	男子：	早稲田大学（東京）	女子：	東京女子体育大学（東京）
[クラブ]	男子：	SUISEN（東京）	女子：	山梨中央銀行（山梨）
[実業団]	男子：	東京スリジエ（東京）	女子：	東京スリジエ（東京）

各ブロックから都道府県ラウンドを免除されたチーム

[男 子]	順天堂大学 ・ 明治大学 ・ 筑波大学 ・ 東海大学
[女 子]	日本体育大学 ・ 筑波大学 ・ 東海大学 ・ 桜美林大学

Vリーグ所属チーム

[男 子]	つくばユナイテッド SunGAIA ・ レーヴィス栃木 ・ 埼玉アザレア ・ 千葉ド ット ・ 東京ヴェルディ ・ 富士通カサレットスピリッツ ・ TM東京スパークル
[女 子]	東京サンビームズ

- 5 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 トーナメント戦とし、男子4代表・女子3代表を決定する。
全試合3セットマッチとする。
- 7 競技日程 競技開始 10：00
- 8 使用球 VA国内競技会使用球（大会ロゴ入りオリジナル球）
〈男子〉モルテン製（V5M5000）〈女子〉ミカサ製（V300W）
- 9 チーム編成 1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は朝のチーム受付時に提出する。会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

チーム登録人数	リベロ登録数
12名以下	0～2名
13名	1～2名
14名	1～2名

外国籍選手の取り扱いについては、SV.LEAGUE（2025-26シーズン）のルールに準ずる。エントリー選手においては、上記のチーム登録人数の範囲内とする。SV.LEAGUE 試合実施要項第14条第2項で定められており、外国籍選手がコート上で同時に競技することのできる人数は、1チームあたり3名以内とし、その内訳は次のとおりとする。①アジア枠選手を除く外国籍選手：2名以内②アジア枠選手のうちアジア特別枠選手：1名以内
前文にかかわらず、アジア枠選手のうちアジア提携国枠選手のオンザコートルールは定めない。また、海外選手の出場については、MRS大会申込までにFIVBのITC（外国籍移籍）を完了すること。ただし、ITC登録システムがMRS申込締切までにオープンせず、承認完了まで十分な期間が設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。

- 10 参加申込 JVAMRS 個人登録システムを利用し参加申し込みを行い、「10 参加申込」に記載のある大会参加料 1 チーム 25,000 円の収納代行を行うこと。
エントリー期間は 7 月 1 日（火）00:00～7 月 31 日（木）16:00 までとする。
※チームスタッフも必ず JVAMRS に登録すること
- 11 代表者会議 代表者会議は行わない。「競技上の確認事項」は参加チームにメールで発信する。
- 12 抽 選 会 ブロック連盟にて行い、決定後、8 月中旬に J V A ホームページにて掲載する。
- 13 開 会 式 開会式は行わない。
- 14 表彰・閉会式 閉会式は行わない。コート表彰を行う。なおブロックラウンド通過チームには実行委員会より通過証を授与する。
- 15 入 場 券 原則として無料とする。
- 16 そ の 他 1) 主管協会の負担軽減を考慮し、参加チームに補助役員をお願いする。
2) 大会参加チームは事前に健康診断を受けること。選手の健康についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。
なお、競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
3) 初期対応は行うが、各自の責任のもと保険に加入すること。
4) 練習会場は設けない。
5) 宿泊・移動費の補助費（5万円）については、J V A 実行委員会が認めたチーム

に支給する。

*原則として、開催地協会に所属するチームには支給しない。

6) 参加チーム選手全員には実行委員会より参加記念品を進呈する。

7) 大会申込書に記載された代表者の個人情報は、大会関係資料送付の際に利用し、ベンチスタッフ及び各選手の氏名、競技者番号、身長等を大会プログラム並び、大会に関するWEBサイトに掲載する目的以外には利用しません。

8) 都道府県ラウンドを通過したチームは、ブロックラウンドの開会式にて、必ずビクトリーTシャツを着用すること。

本大会の問合せ先、下記まで

担当者：一般社団法人山梨県バレーボール協会 山本成利 (naru1224@outlook.jp)